

1 こたえ：① 悪いことをした、という 罪の意識

手がかり：だれも見えていなくても、その場所を通るたび胸がちくり＝自分が悪いという罪の意識・罪悪感。

2 こたえ：① 自分がおとって見える 劣等感

手がかり：友だちは先へ、自分は同じ級／素直に祝えない＝にくしみではなく、自分がおとって見える劣等感。

3 こたえ：① 強がり → こらえていた 悲しさ

手がかり：みんなの前では笑って強がる→一人になると足が止まりうつむく＝こらえていた本当の悲しさが出る。